

6月23日



市の玄関口華やかに 八日市南高校の生徒が花壇をデザイン

ぶーめらん通り沿いの商店街「駅前はんえい会」が、県立八日市南高校の生徒らの協力を得てJR近江八幡駅北口広場のロータリーに花を植えました。

この日植えた花の苗はマリーゴールド、ペゴニア、ペチュニア、サルビアの4種類あわせて1千株。「駅前はんえい会」のメンバーのほか、八日市南校の男女生徒6人やボランティアなどあわせて約20人が約2時間かけて、ビニールのポットから植え替えし、水やりを行いました。

6月29日



患者さんの心の癒しに 七夕飾りの笹竹を設置

びわ湖八幡ロータリークラブが、総合医療センターの1階エントランスホールに、七夕飾りの笹竹を設置しました。入院中や来院される患者や家族の方々に、病気の治癒をはじめさまざまな願い事を短冊に書いてもらって笹竹に付けてもらい、心の癒しにしてもらおうと、毎年この時期に設置しています。笹竹には、赤や緑、金銀など色鮮やかなモールや笹飾り、吹き流しなどが飾りつけられました。

7月13日



大きいお魚いっぱい獲れたよ 親子で地引き網体験

琵琶湖に生息する魚について学習し、水辺の景観・水質保全の大切さを知ってもらおうと、沖島町の宮ヶ浜で、琵琶湖お魚探検隊による地引き網漁の体験が行われ、親子ら約250人が参加しました。「よいしょよいしょ」と親子らが約30分かけて網を力いっぱい引くと、琵琶湖の固有種のスゴモロコやブラックバス、ブルーギルなどの外来魚などが多くかかりました。子どもたちは魚を手を持ち「すごい」「ぬるぬるする」と大喜びで魚をつかみあげていました。この日は、隊員らによる獲れた魚の説明や紙芝居を行うなど、夏の浜辺のひと時を楽しみました。

6月30日



無病息災祈り 8の字に茅の輪くぐり

正月から半年間のケガレをはらい、残り半年の無病息災を祈願し、茅の輪をくぐる「水無月・夏越しの大祓」が沙貴神社(安土町常楽寺)で行われました。

拝殿前には、前日に氏子らが西の湖に船を出して刈り取ったヨシやマコモなどで作った直径約2.5メートルの茅の輪が設けられ、岳眞社宮司のおはらいのあと、参拝者は3首の和歌を唱えながら、8の字を描くように茅の輪を3回くぐり、災いの多い夏の無事や無病息災を祈りました。



Facebook
ページは
こちら

赤こんりポート



山田 恵美リポーター



いっぱい遊んで！ ぬくもり溢れる手づくり布おもちゃ

安全でやさしい布おもちゃを手づくりするボランティアグループがあると聞き、6月27日、ひまわり館2階で開催された「手づくりおもちゃの会」を訪ねました。

その日作っていたのは布ボール。一針一針ていねいな作業に、手づくりの温かみを感じます。

平成10年に、心身に障がいをもつ子どもたちや高齢者の機能訓練を兼ねた布おもちゃを手づくりする会として発足。「ボランティアとして集まっている、というより自然に集まって、誰かのためになるというのがいい」、「メンバーは同じ市内でも住んでいる学区はバラバラ。手を動かしながらたくさんおしゃべりをして、わいわいと情報交換できるのが楽しい」と楽しみながら活動されているのが伝わってきました。

赤こんりポート

東 恵子リポーター



給食の食べ残しを堆肥に！

桐原小学校4年生は9年前から、「市民・生ごみリサイクルプロジェクト」の指導のもと、給食の残飯を集めて、段ボールコンポストで堆肥にし、大根を栽培し収穫を祝う「循環食育」体験をしています。

4年生の1学期は、当番の児童がバケツを持って食後に各学年を回り、残飯を集めます。精米機から出る米ぬかと細かくした残飯を混ぜ、ピートモスなどの基材を入れた段ボールの中に投入します。しっかり混ぜると、おいしい大根の栄養に。

4年3組の坪田璃音さん、西川夏翔くんは「冬の大根パーティが楽しみ。残飯を集めるのも楽しいです」と話していました。「大事な学習。しっかり学んでほしい」と担任の佐々木帆波先生も期待して見守っていました。

6月25日



「いきいき百歳体操」に取り組む人たちが一同に集結 「元気もりもり交流会」を開催

市内で「いきいき百歳体操」に取り組んでいる高齢者やグループが集う交流会がサン・ビレッジ近江八幡であり、約140人が参加しました。

この日は、市内最高齢の参加者の江南善雄さん(98歳・中村町)と、10年以上いきいき百歳体操に取り組んでいる6つのグループを表彰。また、NPO法人ユナイテッド・ケア代表の森村敬子さんが「よりみちカフェ」の取り組みを紹介しました。

その後、「しゃきしゃき百歳体操」や「コグニサイズ」を参加者全員で取り組みました。

6月22日



保育の仕事 何でも聞いて 「近江八幡市保育施設等就職フェア」開催

「近江八幡市保育施設等就職フェア」が市文化会館で開催され、市内の就学前施設への就職希望者が参加しました。会場には、市内の保育所や認定こども園など17のブースが設けられ、参加者は保育士の仕事に関することや園の特色などを担当者へ熱心に質問していました。このほか、おもちゃ作りの体験コーナーやおやつを試食コーナー、先輩保育士によるエプロンシアターや手遊びの実演など、保育の仕事の魅力を存分に堪能できる一日となりました。